

第 1 4 回串間市農業委員会総会

日 時 平成 2 7 年 7 月 3 1 日 午後 3 時

会 場 串間市役所 3 階大会議室

出席委員 2 0 名

1 番 (会長)	川崎 善昭	9 番	日高 善次	1 6 番	島田 俊満
2 番	井手 重則			1 7 番	金川 勇次
3 番	安田 敬司	1 1 番	鈴木 信	1 8 番	福田 孝義
5 番	内田 政秀	1 2 番	渡邊 豊雄	1 9 番	野邊 秀男
6 番	武田 康典	1 3 番	谷口 利則	2 0 番	山下 貴義
7 番	塔尾 秀雄	1 4 番	野邊 俊博	2 1 番	鳴海 正文
8 番	瀬治山秋美	1 5 番	吉田 友子	2 2 番	岩下 哲見

欠席委員 1 名 1 0 番 瀬治山満弘 委員

議事録署名委員 6 番 武田 康典、 1 9 番 野邊 秀男

議事日程

第 1	報告 (合意解約)	農地法第 1 8 条第 6 項の規定による届出について
第 2	議案第 8 1 号	農地法第 3 条の規定による許可申請について
第 3	議案第 8 2 号	農地法第 4 条の規定による許可申請に対する意見について
第 4	議案第 8 3 号	農地法第 5 条の規定による許可申請に対する意見について
第 5	議案第 8 4 号	農用地利用集積計画の承認について (所有権移転)
第 6	議案第 8 5 号	農用地利用集積計画の承認について (利用権設定・一般農業者)
第 7	議案第 8 6 号	農地利用集積円滑化事業規程の変更に係る意見の聴取について

会 長 それでは、只今から、第 1 4 回農業委員会総会を開催致します。本日は、1 0 番委員から欠席届の提出がありましたので、出席委員は 2 0 名でございます。

議事録署名委員の指名

会 長 本総会での議事録署名委員の指名をいたします。
議事録署名委員は、6 番 武田康典 委員、1 9 番 野邊秀男 委員にお願いします。

会 長 ただちに議案審議に入ります。

報告：農地法第 1 8 条第 6 項の規定による届出について

会 長 まず報告、農地法第 1 8 条第 6 項の規定による届出について事務局より報告させます。

事務局 農地法第 1 8 条第 6 項の規定による合意解約について報告いたします。
今回の合意解約は 1 件でございます。内容といたしましては、貸人の申し出が、解約の理由となっております。
お目通しいただきたいと思います。以上でございます。

会 長 報告はお聞きのとおりであります。

議案第 8 1 号：農地法第 3 条の規定による許可申請について

会 長 次に、議案第 8 1 号は、農地法第 3 条の規定による許可申請について、であります。
それでは、議案第 8 1 号、受付番号 1 番から 6 番の 6 件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。
まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第 8 1 号、農地法第 3 条の規定による許可申請は受付番号 1 番から 6 番の所有権移転に関する 6 件であります。
事務局によります申請書類の審査において、「許可することができない」と定めてあります、農地法第 3 条第 2 項各号の不許可の事由につきましては、
「第 1 号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が行う農業経営に必要な機械の所有状況・労働力・技術面からみて、現在の経営農地と今回の許可申請農地を含めたすべての耕作農地を効率的に利用し、農業経営を行うことができないと認められる場合

事務局

「第3号」 今回の許可申請内容が、信託の引受けによる権利の取得であること

「第4号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が、現在の経営農地と申請農地すべてで行う農業経営に必要な常時従事がないと認められる場合

「第5号」 権利取得を含めた経営農地が、50アールに達しない場合

「第6号」 今回の申請農地を、転貸しようとする場合

「第7号」 周辺の地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障を生ずるおそれがあると認められる場合

であり、今回の許可申請受付番号1番から6番の6件については、農地法第3条第2項各号に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると思われます。皆様のご審議をよろしくお願いします。以上でございます。

会長

説明は、お聞きのとおりであります。只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。それでは、福島地区委員会より、受付番号1番の1件の説明をお願いします。

7番

議案第81号、農地法第3条の規定による許可申請について、福島地区は受付番号1番の所有権移転に関する1件であります。この1件につきましては、申請地を相続した渡人が県外在住で管理できないことから親族である受人が引き受けるものであります。受人は、有畜農家であり申請地には飼料作物を作付する計画であります。受人世帯については、毎年、水稻と飼料を作付され、本人が200日以上農業従事がある為、機械保有・労働力・技術面についても問題はなく、効率的な農業経営を行っていけると考えます。又、集落営農や担い手への農地集積にも積極的に参加され、作付に当たり周辺農地にも配慮されるとのことでありますので問題はありません。以上、福島地区委員会において、受付番号1番の1件を慎重審議してまいりましたが、農地法第3条の許可要件を満たしており何も問題ありません。本会議でのご審議方よろしくお願いします。

会長

次に、大東地区委員会より、受付番号2番から5番の4件の説明をお願いします。

15番

議案第81号、農地法第3条の規定による許可申請について、大東地区は受付番号2番から5番の所有権移転に関する4件であります。まず、受付番号2番につきましては、渡人は県外居住で管理できないため、親族である受人が贈与を受けるものであります。申請地には水稻と露地野菜を作付する計画であり、受人世帯においては、毎年、水稻と露地野菜を栽培し、農業従事状況についても200日以上常時従事がある為、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行っていけると考えます。次に、受付番号3番と4

15 番

番については、耕作利便のために相互交換する申請となっております。それぞれの受人世帯においては、毎年、食用甘藷を作付され、農業従事状況においても150日以上の中時従事がある為、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行っていかると考えます。又、申請地は周辺と同じく食用甘藷を作付される計画であり、周辺農地の営農条件に支障を与える恐れもありません。次に、受付番号5番につきましては、渡人は申請地を病気で管理できない為、申請地の隣接地でマンゴーを栽培している受人へ売買し、受人は露地金柑を植栽する計画であります。受人世帯においては、毎年、金柑とマンゴーを栽培しており、本人、妻、両親、息子の農業従事がある為、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行っていかると考えます。又、申請地の周囲には受人ハウス以外の農地は無いので周辺農地への影響もありません。以上、大東地区委員会において、受付番号2番から5番の4件を慎重審議してまいりましたが、農地法第3条の許可要件を満たしており何も問題ありません。本会議でのご審議方よろしく申し上げます。

会 長

次に、本城地区委員会より、受付番号6番の1件の説明をお願いします。

19 番

議案第81号、農地法第3条の規定による許可申請について、本城地区は受付番号6番の1件であります。この1件につきましては、所有者は高齢で管理できないため、隣接地を所有する受人へ売買するものです。受人は、畜産農家で申請地には飼料作物を作付する計画であります。受人世帯においては、毎年、水稻と飼料を作付され、本人と両親の農業従事がある為、機械保有・労働力・技術面についても問題はなく、効率的な農業経営を行っていかると考えます。又、集落内の草払い等への行事にも積極的に参加されており周辺農地の営農条件に支障を及ぼす恐れもないと考えます。以上、本城地区委員会においては、担当委員からの報告を受け、受付番号6番の1件を慎重審議してまいりましたが、農地法第3条の許可要件を満たしており何も問題ありません。本会議でのご審議方よろしく申し上げます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。

只今から、議案第81号、受付番号1番から6番の6件について、質疑に入ります。質疑はございませんか？

(なしの声)

会 長

ないようでございますので、議案第81号、受付番号1番から6番の6件について、決定してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

会 長

異議なしということでありますので、議案第 8 1 号、受付番号 1 番から 6 番の 6 件は許可することに決定いたします。

議案第 8 2 号：農地法第 4 条の規定による許可申請に対する意見について

会 長

次に、議案第 8 2 号は、農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請に対する意見について、であります。それでは、議案第 8 2 号、受付番号 1 番の 1 件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第 8 2 号、農地法第 4 条の規定による許可申請は受付番号 1 番の 1 件であります。農地法第 4 条第 2 項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、

「1 号イ」 今回の許可申請農地が農用地区域内にある農地である場合

「1 号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合

「2 号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合

「3 号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実に認められない場合

「4 号」 許可申請地を転用することにより、土砂流失・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合、であります。

また、受付番号 1 番の 1 件の申請地農地区分につきましては、農地法第 4 条第 2 項第 1 号イにあります、農用地区域内にある農地ではなく、さらに「農地法の運用について」で制定されております、市街地の区域内、又は市街地化の傾向が著しい区域内にある農地であり、都市計画法 第 8 条第 1 項 1 号に規定されている、道路の沿道としての地域の特性にふさわしい業務の利便の増進を図りつつ、これと調和した住居の環境を保護するため定める地域「準住居地域」に定められているため「第 3 種農地」に区分されますので、農地法第 4 条第 2 項 1 号ロには該当しておりません。したがって、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号 1 番の 1 件につきましては、農地法第 4 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件の全てを満たしていると思われます。皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明はお聞きのとおりでございます。只今の説明に関連して、関係地区委員会から、調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。それでは、福島地区委員会より受付番号１番の１件の説明をお願いします。

７ 番

議案第８２号、農地法第４条の規定による許可申請について、福島地区は受付番号１番の１件でございます。受付番号１番の申請地の周囲は、住宅化が進んでいる地域であり、申請人所有の農地を分譲するに当たり利便性に配慮した道路を確保する為、今回申請されたものであります。土砂流失を防止する為、縁石と排水路を設置し市道側溝へ流す計画でありますので周辺に支障を及ぼす恐れはないと考えます。以上、福島地区委員会において、受付番号１番の１件を慎重審議してきましたが、農地法第４条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくをお願いします。

会 長

説明はお聞きのとおりでございます。これより、議案第８２号、受付番号１番の１件について質疑に入ります。質疑はございませんか。

（ なしの声 ）

会 長

ないようですので、議案第８２号、受付番号１番の１件について、決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということでありますので、議案第８２号、受付番号１番の１件は、許可相当とし、意見を付して県へ進達いたします。

議案第８３号：農地法第５条の規定による許可申請に対する意見について

会 長

次に、議案第８３号は、農地法第５条第１項の規定による許可申請に対する意見について、であります。それでは、議案第８３号、受付番号１番から９番の９件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第 8 3 号、農地法第 5 条の規定による許可申請は受付番号 1 番から 8 番の所有権移転に関する 8 件と、受付番号 9 番の使用貸借権の設定に関する 1 件であります。農地法第 5 条第 2 項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、

「1 号イ」 今回の許可申請農地が農用地区域内にある農地である場合

「1 号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合

「2 号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合

「3 号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実に認められない場合

「4 号」 許可申請地を転用することにより、土砂流失・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合、であります。

また、受付番号 1 番の 1 件と 5 番から 9 番の 5 件について、申請地農地区分につきましては、農地法第 5 条第 2 項第 1 号イにあります、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性が低い農地であるため「第 2 種農地」に区分されますので、農地法第 5 条第 2 項 1 号ロには該当しておりません。次に、受付番号 2 番から 4 番の 3 件の申請地農地区分につきましては、農地法第 5 条第 2 項第 1 号イにあります、農用地区域内にある農地ではなく、さらに「農地法の運用について」で制定されております、市街地の区域内、又は市街地化の傾向が著しい区域内にある農地であり、受付番号 2 番については、都市計画法 第 8 条第 1 項 1 号に規定されている、道路の沿道としての地域の特性にふさわしい業務の利便の増進を図りつつ、これと調和した住居の環境を定める地域「準住居地域」に、受付番号 3 番につきましては、主として住居の環境を保護するため定める地域「第二種住居地域」に、受付番号 4 番 1 件については、主として環境の悪化をもたらすおそれのない工業の利便を増進するため定める地域「準工業地域」に区分されますので、農地法第 5 条第 2 項 1 号ロには該当しておりません。したがって、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号 1 番から 9 番の 9 件につきましては、許可要件を全て満たしていると思われましますので、皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明はお聞きのとおりでございます。只今の説明に関連して、関係地区委員会から、調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。

それでは、福島地区委員会より受付番号 1 番から 4 番の 4 件の説明をお願いします。

7 番

議案第 8 3 号、農地法第 5 条の規定による許可申請について、福島地区は受付番号 1 番から 4 番の 4 件でございます。まず、受付番号 1 番につきましては、受人は現在、借家に居住しているが、子供の成長に伴い手狭になってきたことから申請地に住宅を建設する計画であります。境界にはブロック塀を設置することで土砂流失を防ぎ、隣接する農地との間隔を 2 m 以上離して建設する為、日照条件等の影響はないと考えます。生活排水については、合併浄化槽を通じて、隣接道路側溝へ流す計画であり問題ありません。次に、受付番号 2 番につきましては、現在、受人住宅の進入路として利用してきており、今回受人へ譲り渡すに当たり、発覚したため申請されたものであります。雨水、排水については、国道側溝へ流しており、周囲に農地は無く問題ありません。次に、受付番号 3 番については、県外在住の受人が、市内在住の両親の介護をするため、両親と居住する住宅を建設するものであります。周囲に農地は無く、排水については下水道へ、雨水については、溜桧を利用し道路側溝へ流す計画であり問題ありません。次に、受付番号 4 番につきましては、申請人は現在、家族 5 人で借家に居住しているが、子供の成長に伴い手狭になってきたことから、申請地に住宅を建設する計画であります。申請地は、宅地と市道に囲まれ農地は無く、境界にはブロックを積み、生活雑排水については、合併浄化槽を設置し、又、雨水については、雨水桧を設置し、市道側溝へ流す計画であり問題ないと思われます。以上、福島地区委員会において、受付番号 1 番から 4 番の 4 件を慎重審議してきましたが、農地法第 5 条の許可要件を満たしているため、何も問題ございません。ご審議方宜しくをお願いします。

会 長

次に、大東地区委員会より、受付番号 5 番から 7 番の 3 件の説明をお願いします。

1 5 番

議案第 8 3 号、農地法第 5 条の規定による許可申請について、大東地区は受付番号 5 番から 7 番の 3 件でございます。まず、受付番号 5 番につきましては、周囲を山林に囲まれ、日照条件が悪く耕作できないため、山林として管理していくものであります。周囲も山林であり、土砂流失・崩壊やその他の災害を発生させるおそれはありません。次に、6 番につきましては、受人の事業規模拡大にあたり、渡人の敷地を一体的に購入する計画であり、申請地は駐車場として利用するものであります。境界にはブロックを積むため、土砂流失等周囲に与える影響はありません。次に、受付番号 7 番につきましては、受人は申請地に建設してあった

1 5 番 農業用倉庫を改修し利用していたが、所有権移転するにあたり地目が農地のままであったため今回申請された
ものであります。周囲には農地はなく、雨水は隣接する道路側溝へ流しており問題ありません。以上、大東地
区委員会において、受付番号5番から7番の3件を慎重審議してきましたが、農地法第5条の許可要件を満た
しているため、何も問題ございません。ご審議方宜しくをお願いします。

会 長 次に、都井地区委員会より、受付番号8番の1件の説明をお願いします。

2 0 番 議案第83号、農地法第5条の規定による許可申請について、都井地区は受付番号8番の1件でございます。
受付番号8番につきましては、渡人が申請地を処分するに当たり、近隣で建設業を経営する受人が、不足し
ている駐車場及び資材置き場として利用する計画であります。周囲には農地はなく、雨水等においても市道
側溝へ流すため問題ありません。以上、都井地区委員会におきまして、受付番号8番の1件を慎重審議して
きましたが、農地法第5条の許可要件を満たしているため、何も問題ございません。ご審議方宜しくお願
いします。

会 長 次に、市木地区委員会より、受付番号9番の1件の説明をお願いします。

2 2 番 議案第83号、農地法第5条の規定による許可申請について、市木地区は受付番号9番の1件でございます。
受付番号9番につきましては、自治会行事連絡をはじめ、緊急時の情報伝達などの対応に苦慮しているため、
申請地にワイヤレス放送システムを建設する計画であります。周囲に農地は無く、敷地の端に設置する計画
であり問題ありません。以上、市木地区委員会において、担当委員の報告を受け、受付番号9番の1件を慎
重審議してきましたが、農地法第5条の許可要件を満たしているため、何も問題ございません。ご審議方宜
しくをお願いします。

会 長 説明はお聞きのとおりでございます。これより、議案第83号、受付番号1番から9番の9件について質疑に
入ります。質疑はございませんか。

(なしの声)

会 長 ないようですので、議案第 8 3 号、受付番号 1 番から 9 番の 9 件について、決定してよろしいでしょうか。

 (異議なしの声)

会 長 異議なしということですので、議案第 8 3 号、受付番号 1 番から 9 番の 9 件は、許可相当とし、意見を付して県へ進達いたします。

農用地利用集積計画の承認に伴う市長部局提案

会 長 次に、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、であります。審議に入ります前にあらかじめ、市からの提出議案の面積・件数等を事務局より説明させます。

事務局 平成 2 7 年 7 月分につきましては、串間市長より平成 2 7 年 7 月 1 6 日付で、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 1 項の規定による農用地利用集積計画の決定が求められております。

 内容につきましては、議案第 8 4 号・所有権移転が 2 件・面積が 2, 7 4 2 m²、議案第 8 5 号・受人が一般農業者である利用権設定が 4 件・面積が 1 1, 3 7 1 m²であります。以上でございます。

会 長 説明はお聞きのとおりであります。それでは、ただいまから市からの提案について、審議に入ります。

議案第 8 4 号：農用地利用集積計画の承認について 所有権移転分

会 長 議案第 8 4 号は、農用地利用集積計画の所有権移転の承認について、であります。審議に入ります前に、当該議案に 1 6 番委員に関係する事案がありますので、農業委員会等に関する法律第 2 4 条の「議事参与の制限」により、当該議案の開始から終了までの退席をお願いします。また、関係議案の終了後に入室・着席をお願いします。暫時休憩いたします。

 (1 6 番委員退席)

会 長 休憩前に引き続き会議を開きます。

 議案第 8 4 号は、受付番号 1 番と 2 番の 2 件になっておりますが、審議の都合において、先に、受付番号 1 番の 1 件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第 8 4 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分は、受付番号 1 番と 2 番の 2 件であります。先に受付番号 1 番の 1 件について説明いたします。

「農用地利用集積計画の承認の該当要件」につきましては、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項、第 1 号) 今回の農用地利用集積計画の内容が「地域の農業構造の現状及びその見通しのもとに、地域自業を担う効率的かつ安定的な農業経営体の育成とともに、意欲と能力のある者が農業経営の発展を目指すにあたってこれを支援する農業経営基盤強化促進事業その他の措置を総合的に実施する。」とある串間市の基本構想に適合するものであること。

第 2 号) イ 耕作又は養畜の事業に供すべき農用地のすべてを効率的に利用して耕作又は養畜の事業を行うと認められること。

第 2 号) ロ 耕作又は養畜の事業に必要な農作業に常時従事すると認められること。

であり、事務局によります申請書類の審査において、受付番号 1 の 1 件については、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項各号の該当要件のすべてを満たしていると思われまふ。皆さんのご審議をお願いいたします。以上でございます

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。それでは、只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。大東地区委員会より、受付番号 1 番の 1 件をお願いします。

1 5 番

議案第 8 4 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、大東地区は受付番号 1 番と 2 番の 2 件でございますが、受付番号 1 番について先に説明いたします。この 1 件において、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、大東地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号 1 番の 1 件においては、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。只今から、議案第 8 4 号、受付番号 1 番の 1 件について、質疑に入ります。質疑はありますか。

(なしの声)

会 長

ないようでございますので、議案８４号、受付番号１番の１件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということですので、議案第８４号、受付番号１番の１件について、決定して市へ通知します。
暫時休憩いたします。

（ １６番委員入室 ）

会 長

休憩前に引き続き会議を開きます。議案第８４号は受付番号１番を除く、受付番号１番の１件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第８４号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、先ほど説明しました受付番号１番を除く、受付番号２番の１件について説明いたします。事務局によります申請書類の審査において、受付番号２番の１件につきましては、議案第８４号受付番号１番で説明いたしました、「農用地利用集積計画の承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件をすべて満たしていると思われまふ。皆さんのご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。それでは、只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。大東地区委員会より、受付番号２番の１件をお願いします。

１５番

議案第８４号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、大東地区は受付番号１番と２番の２件でございますが、先程説明しました受付番号１番を除く、受付番号２番の１件について説明いたします。この１件において、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、大東地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号２番の１件においては、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。
只今から、議案第 8 4 号、受付番号 2 番の 1 件について、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

(なしの声)

会 長

ないようでございますので、議案 8 4 号、受付番号 2 番の 1 件を決定してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

会 長

異議なしということでありますので、議案第 8 4 号、受付番号 2 番の 1 件について、決定して市へ通知します。

議案第 8 5 号：農用地利用集積計画の承認について 利用権設定・一般農業者分

会 長

次に、議案第 8 5 号は、農用地利用集積計画の利用権設定・一般農業者分について、であります。
審議に入ります前に、当該議案に 2 1 番委員に関する事案がありますので、農業委員会に関する法律第 2 4 条の「議事参与の制限」により、当該議案の開始から終了までの退席をお願いします。また、関係議案の終了後に入室・着席をお願いします。暫時休憩いたします。

(2 1 番委員退席)

会 長

休憩前に引き続き会議を開きます。
議案第 8 5 号は受付番号 1 番から 4 番の 4 件になっておりますが、審議の都合において、先に、受付番号 4 番の 1 件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第 8 5 号は、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、一般農業者分は、受付番号 1 番から 4 番の 4 件であります。先に受付番号 4 番の 1 件について説明いたします。
事務局によります申請書類の審査において、受付番号 4 番の 1 件につきましては、議案第 8 4 号で説明いたしました、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項各号の該当要件をすべて満たしていると思われま。皆さんのご審議をお願いいたします。以上でございます

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。それでは、只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。市木地区委員会より、受付番号４番の１件をお願いします。

２２番

議案第８５号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、一般農業者分、市木地区は受付番号４番の１件でございます。この１件において、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、市木地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号４番の１件においては、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方をお願いします。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。

只今から、議案第８５号、受付番号４番の１件について、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（ なしの声 ）

会 長

ないようでございますので、議案８５号、受付番号４番の１件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということですので、議案第８５号、受付番号４番の１件について、決定して市へ通知します。暫時休憩いたします。

（ ２１番委員入室 ）

会 長

休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第８５号は受付番号４番を除く、受付番号１番から３番の３件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第 8 5 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、一般農業者分、先ほど説明しました受付番号 4 番を除く、受付番号 1 番から 3 番の 3 件について説明いたします。事務局によります申請書類の審査において、受付番号 1 番から 3 番の 3 件につきましては、議案第 8 4 号で説明いたしました、「農用地利用集積計画の承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項各号の該当要件をすべて満たしていると思われます。皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。それでは、只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。福島地区委員会より、受付番号 1 番から 3 番の 3 件の説明をお願いします。

7 番

議案第 8 5 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、一般農業者分、福島地区は受付番号 1 番から 3 番の 3 件でございます。この 3 件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、市木地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号 1 番から 3 番の 3 件においては、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。

只今から、議案第 8 5 号、受付番号 1 番から 3 番の 3 件について、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(なしの声)

会 長

ないようでございますので、議案 8 5 号、受付番号 1 番から 3 番の 3 件を決定してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

会 長

異議なしということですので、議案第 8 5 号、受付番号 1 番から 3 番の 3 件について、決定して市へ通知します。暫時休憩いたします。

(農業振興課・農政企画担当者 入室)

事業規定の変更に係る意見の聴取について

会 長

休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、議案第 8 6 号は、農地利用集積円滑化事業規定の変更に係る意見の聴取について、であります。それでは、農業振興課・担当係長から説明を求めます。

農業振興課
農政企画係

農業経営基盤強化促進法第 1 1 条の 1 2 に基づき、はまゆう農業協同組合並びに串間市大東農業協同組合から農地利用集積円滑化事業規程の変更承認申請があり、今回、同法第 1 1 条の 1 3 の 3 の規定により事業規程の変更に伴う農業委員会への意見聴取をお願いするものであります。今回の内容につきましては、農地中間管理事業が創設された関係で、団体の名称変更及び事業名の変更が主な内容であります。具体的には新旧対照表により説明させていただきます。

(農政企画係 担当者説明)

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。それでは、只今の説明に対し、質疑に入ります。質疑はございませんか。

(なしの声)

会 長

無いようですので、担当課の退席を求めます。
暫時休憩します。

(農政企画係 担当者退席)

会 長

休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは、只今の説明に対しまして、委員の皆さんより意見を求めます。何かありませんか。

1 3 番

串間市大東農業協同組合が提出した事業規程の変更について、意見を述べさせていただきます。農地利用集積円滑化事業規程、第4条、第25条に表示されております、地域担い手育成総合支援協議会につきましては、現在、農業再生協議会へ名称変更しておりますので、修正をすべきと考えます。JA串間市大東総代会の決議事項については、権利に関しない軽微な事項の修正については、行政庁の指示による場合に必要な字句の修正をなすことを理事会に一任するとされてあります。したがって、今回の修正は可能であると思われますので、名称変更すべきと意見を述べさせていただきます。以上です。

会 長

他の意見はございませんか。

(なしの声)

会 長

ないようですので、お諮りいたします。

今回出された農地利用集積円滑化事業規定の変更については、13番委員から出された意見を付して妥当であると決定することに、ご異議はありますか。

(異議なしの声)

会 長

異議なしということですので、この2件の事業規程変更については、妥当であると決定し、13番委員から出された意見を付して市へ通知します。

会 長

以上で、先に送付いたしました議案の審議は全部終了いたしました。慎重・審議、誠にありがとうございました。